

ホッケー

No.10



公式試合記録



長崎県ホッケー協会

男子第87回・女子第66回 全国高等学校ホッケー選手権大会

公益社団法人
日本ホッケー協会

試合番号	試合日	開始時間	種別/プール/回戦	試合会場
⑩	7月30日(火)	09:30	女子準決勝	川棚大崎自然公園交流広場(W)

チーム名: 福井県立丹生高等学校 福井県	3	1 1 Q 0 2 2 Q 0 0 3 Q 0 0 4 Q 0	0	チーム名: 宮崎県立高鍋高等学校 宮崎県
----------------------------	---	--	---	----------------------------

時間	背番号	氏名 (GK/C)	△	Y	⑩
x	1	松島 奈沙 (GK)			
x	2	才木 隆輝			
4	3	増田 菜々華			
x	4	川口 真桜			
x	5	長谷川 優愛	99		
50	6	井美 まひる			
x	7	岩水 心優			
x	8	金子 七海 (C)			
x	9	手塚 拾香			
34	10	大磯 いろは			
20	11	清水 英咲			
x	12	関 日菜乃			
x	13	藤井 音々			
x	14	曾田 来夢			
x	15	森川 花			
コーチ		小林 露月			

時間	背番号	氏名 (GK/C)	△	Y	⑩
x	1	本部 愛果 (GK)			
x	2	黒木 采奈			
x	3	日高 明音			
	4	三輪 照実			
x	5	宮田 志奈			
x	6	河野 留路			
x	7	鬼塚 知花			
x	8	日新 良芽 (C)			
x	9	松本 留菜			
x	10	鬼塚 珠実			
	11	黒木 希乃佳			
x	12	横山 莉音			
x	13	福川 祐奈			
16	14	矢野 希鈴			
	15	根高 来和			
コーチ		坂島 賢二			

監督 吉田 龍克	アンパイア 結尾 尚子	スコアリングジャッジ 小川 眞珠	T O 石原 誠哉
-------------	----------------	---------------------	--------------

監督 高木 美里	アンパイア 野澤 達	タイムングジャッジ 小崎 祐香	リザーブアンパイア 富田 紗矢
-------------	---------------	--------------------	--------------------

種類: FG = フィールドゴール, PC = ペナルティシュート, PS = ペナルティストローク				
チーム	時間	No.	種類	得点
丹生	6	14	PC	1 - 0
丹生	20	7	PC	2 - 0
丹生	28	8	FG	3 - 0

特記事項:
V・Sリファール:

ホッケー

109



長崎県ホッケー協会

公式試合記録【戦評】



公益社団法人

日本ホッケー協会

男子第86回・女子第65回 全国高等学校ホッケー選手権大会

試合番号	試合日	開始時間	種別/プール/回戦	試合会場
⑩	7月30日(火)	09:30	女子準決勝	川棚大崎自然公園交流広場(W)

チーム名 福井県立丹生高等学校 福井県	1 Q 2 Q 3 Q 4 Q	チーム名 宮崎県立高鍋高等学校 宮崎県
---------------------------	--------------------------	---------------------------

S O

時間	背番号	氏名 (GK/C)	△	Y	Ⓡ	時間	背番号	氏名 (GK/C)	△	Y	Ⓡ
	1	松島 奈沙 (GK)				1	1	本部 愛果			
	2	才木 優芽 (C)				2	2	黒木 采奈			
	3	増田 葉々華				3	3	日高 明音			
	4	川口 真桜				4	4	三輪 望実			
	5	長谷川 優愛				5	5	岩田 恵奈			
	6	井美 まひる				6	6	河野 留路			
	7	青木 心優				7	7	鬼塚 知花			
	8	金子 七海				8	8	日高 夏芽			
	9	手塚 怜香				9	9	松本 晋菜			
	10	大蔵 いろは				10	10	鬼塚 珠実			
	11	清水 美咲				11	11	黒木 希乃佳			
	12	関 日菜乃				12	12	横山 莉音			
	13	藤井 音々				13	13	稲田 祐奈			
	14	吉田 来夢				14	14	矢野 琳鈴			
	15	森川 花				15	15	飛高 来和			
コーチ		小林 葉月				コーチ		鮫島 賢二			
監督		吉田 能克				監督		高木 英里			

【選評】

1Q)高鍋高校のセンターパスにより試合が開始される。試合開始早々、丹生高校が猛攻をみせ、丹生高校がPC獲得。その後続けざまにPCを獲得し6分#14吉田のフリックにより丹生高校が先制点をあげる。丹生高校が怒涛の攻撃をみせるものの、高鍋高校も堅い守備で追加点を許さず1-0で丹生高校がリードし、第1Qが終了する。

2Q)高鍋高校のセンターパスで開始する。丹生高校がPCを獲得するも高鍋高校#1本部がファインセーブをみせる。その後も立て続けにPCを獲得し、20分#7青木が華麗なタッチで追加点をあげ、2-0とする。丹生高校の攻撃の時間が続き、28分#8金子が左サイドから豪快なシュートを決め3-0とし、第2Qが終了する。

3Q)丹生高校のセンターパスにより後半戦が開始される。反撃に出たい高鍋高校もサイドからの攻撃を仕掛けるものの、丹生高校の堅い守備に阻まれる。一進一退の攻防が続く中、終了間際に丹生高校がPCを獲得するも高鍋高校#1本部がセーブし、追加点を許さない。丹生高校はそのまま、第3Qが終了する。

4Q)丹生高校のセンターパスにより開始する。開始早々、丹生高校がPCを獲得するものの、高鍋高校の守備に阻まれる。攻撃の手を緩めず粘り強い守備をみせ得点を許さない。丹生高校がPCを獲得するも高鍋高校#7鬼塚が好守備をみせる。そのまま試合が終了し、丹生高校が勝利し、明日の決勝戦に駒を進めた。